

多摩地域の在宅医療・介護・福祉・保健を支える



# ふれあい通信

2024  
9月号



Index

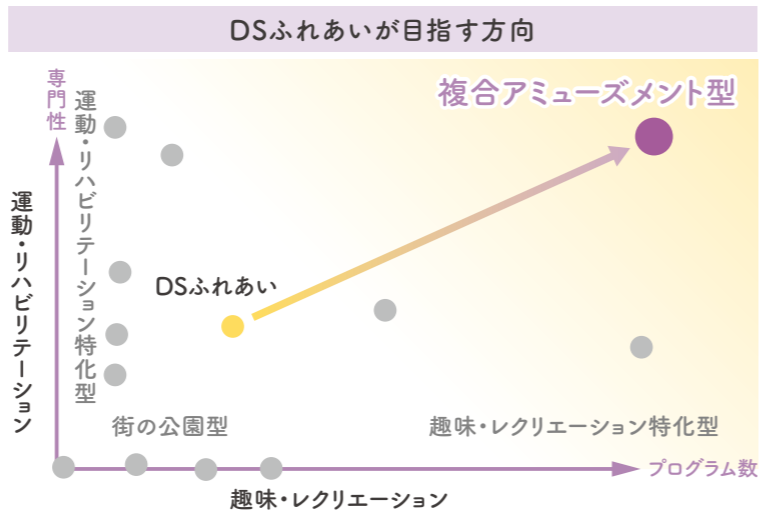
P2  複合アミューズメント型デイサービスとは

P6 ケアマネ相談室 File 22  第2回 地域医療連携のご紹介／聖マリアンナ医科大学病院

P7 たまふれNEWS

P8 スタッフ紹介 たまレポ! 「たまフレ!」所長 兼 福祉事業部部长 黒木 順平

| 通所系のサービス(要介護のみ)の種類         |       |  |
|----------------------------|-------|--|
|                            | 利用定員  | 対象者                                      |
| 通所介護<br>(デイサービス)           | 19名以上 | 要介護者                                     |
| 地域密着型通所介護<br>(地域密着型デイサービス) | 18名以下 |  |
| 認知症対応型通所介護                 | 12名以下 | 要介護者<br>(認知症高齢者)                         |
| 療養型通所介護<br>(療養型デイサービス)     | 18名以下 | 重度要介護者や<br>がん末期の方<br>(看護師による観察が<br>必要な方) |



神奈川県介護サービス情報公表システム2022年4月20日時点多摩区12事業所の抽出データをもとにたまふれあいグループ独自分析にて定量化して作成したポジションマップ  
●…多摩区内デイサービス事業所

**本格的な運動と趣味ができるデイサービスへ**

街の公園型とは、集団で体操をしたり、お茶を飲み、おしゃべりしながら折り紙をしたりと「集う場所」としての役割が大きいデイサービスです。運動・リハビリテーション特化型は、機能訓練や運動機能回復をサービスのメインとしています。フィットネスクラブや整骨院が運営していることも多く、半日型で入浴、食事がないところがほとんどです。

趣味・レクリエーション特化型はカルチャースクールのように数多くのプログラムが用意され、日替わりで実施されます。運動に関しては、レクリエーションとして行われることも多いです。

たまふれあいグループは、運動もしっかりやりたい、レクリエーションも大人の趣味として楽しみたいという方に向けて「複合アミューズメント型デイサービス」を理想の形として内容の充実を図っています。

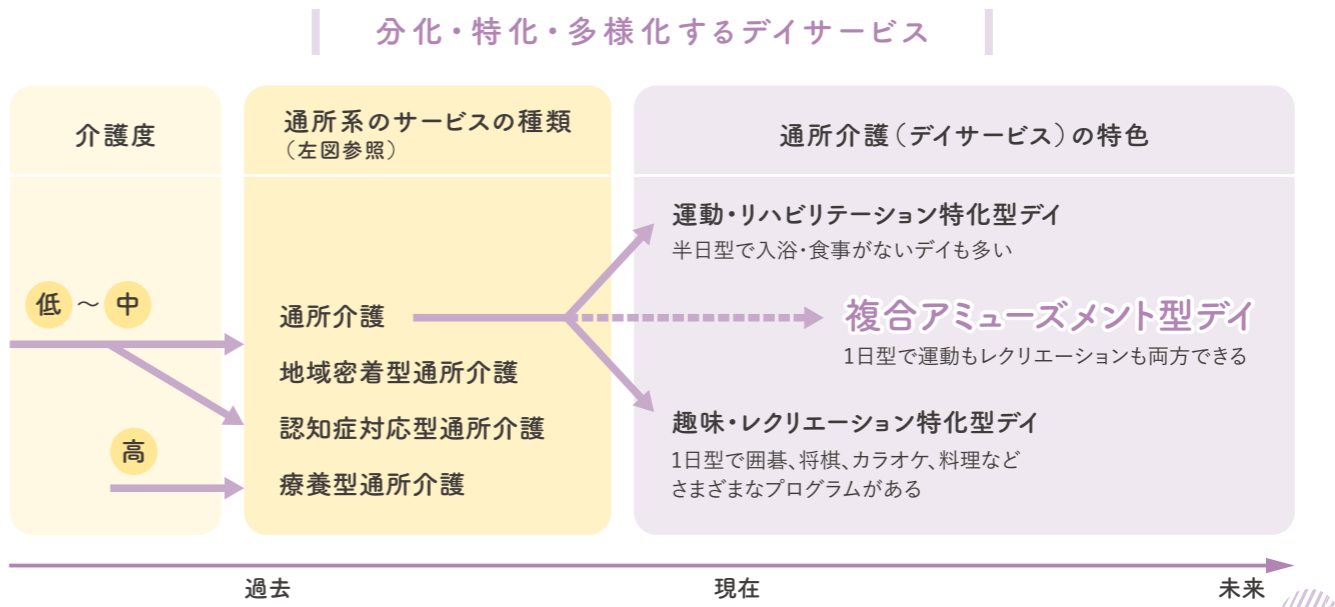
かつて「ふる・めし・そうげい」がケアの中心であったデイサービスは、介護度に合った事業形態に分化し、10年ほど前からは、運動・リハビリテーションや趣味・レクリエーションに特化したデイサービスが生まれ、多様化してきました。こうした中、たまふれあいグループの「デイサービスふれあい(以下、DSふれあい)」は、特化型ではなく、運動もレクリエーションも両方できて1日遊べる「複合アミューズメント型デイサービス」を目指しています。

本号では、DSふれあいが目指すデイサービスを紹介します。

# 特集

いいところ! 1日遊べる

## 複合アミューズメント型デイサービスとは



**「ご本人のタイミングを待つ」**

「ご本人の行きたくないという気持ちが強い場合は無理には進めず、ご本人が「行かなければならない」と思えるタイミングを待つこともあります。ご家族の負担の見極めも大事なので、しばらく通って状況把握をしながら押しつたり、引いたりですね。」

Yさん

**「デイサービス」という言葉を控える**

「自分に介護は必要ない」と思ってデイサービスに拒否反応を示す方には、介護をしてもらうというイメージを変えることも必要だと思っています。「お風呂に行きましょう」「おいしいご飯を食べに行きましょう」と伝えたり、自分にできることがある場所という印象を持ってもらえるような伝え方をしています。」

Oさん

**「ご家族との連携」**

認知症が進んでいる方だと、知らない人が迎えに来ると抵抗を示されることもあります。1回目、2回目はご家族に送迎をお願いし、職員と顔なじみとなったところで3回目からは送迎を職員にバトンタッチし、うまくいったケースもありました。」

Sさん

**「施設と事前に相談する」**

初めての場所に不安はつきものなので、初回をいかに居心地よく過ごせるかどうか大切に思っています。ご本人の性格や好きなことを伝えて、おしゃべり好きな人にはお話が楽しめる方の隣に、物静かな方は一人になれるように席の配置を考慮してもらいように相談することもあります。」

Uさん

**「ご家族のため」とはつきり伝える**

もちろん人によりませんが「家族を休ませるためだ」と伝えることもあります。「奥さん孝行だと思って行きますか?」と伝えたところ「そうだよな」と納得して行くようになったこともありました。」

Wさん

**「行きたくない…」という気持ちを尊重したアプローチの方法とは**

「デイサービスは介護度が低いうちから利用した方がよいけれど、まだ介護は必要ない」「子どもじみたところに行きたくない」「知らない人と話したくない」と行きたがらないケースは多々あります。たまふれあいグループの居宅ケアマネジャーは次のようなアプローチを試みています。」



**自動麻雀卓**  
本物の道具で本格的な趣味とレク

これまでやったことがない、新しいことにも取り組めるのがDSふれあいの豊富な趣味活動とレクリエーションです。「麻雀は初めて」「手芸苦手よ」「お茶を立てたことはないわ」というご利用者も、やればできると自信が持てて、まだ挑戦できると意欲が生まれています。道具も本物にこだわっています。大人の趣味活動として、ご利用者の尊厳も大事にしたいと考えています。



その2  
豊富な趣味活動と  
レクリエーション

本物の道具ならではの、  
本物の楽しさ

心から豊かになる  
時間の使い方を

NEW アイテム! モルック



NEW アイテム! バasketゴール



ミニボウリング



レクリエーションで使う道具は、手作りではなく本物を使っています。新しいアイテムも定期的に導入し、曜日対抗したり、競い合って本物のメダルをプレゼントしたり。意欲を持って遊べるようにさまざまな工夫をしています。

MCDクッキング(人気の五平餅づくり)



キャンパスクラフトサークル



茶道サークル(立礼式)



定期的にお出しする「手作りおやつ」。昼食後にしっかりと運動を行ったあとの手作りおやつは、食が細い方も召し上がっています。キャンパスクラフトサークルや茶道サークルといった本格的な趣味の時間も通所の意欲につながっています。

DSふれあいが  
「いいとこどり」で「1日遊べる」2つの理由



こだわりの運動器具

その1  
多彩な運動と  
リハビリテーション



DSふれあいでは、運動やリハビリテーションを楽しむことを大切にしています。運動器具には、リハビリテーション病院に多く導入されている全身運動が可能な「ニューステップ」や、乗るだけで脂肪燃焼が期待できる「ダイエットトレナーコア」があり、取り組みやすいと人気です。楽しむことで無理なく続けられ、仲間やスタッフがいることで意欲も生まれます。体を動かすことが苦手な方でも、楽しめる工夫があります。

頭と体をしっかり  
動かせる多彩な運動

TANO



コグニサイズ



レッドコードエクササイズ



1日型デイサービスでは珍しい「レッドコード」を導入。認知症予防と運動を組み合わせた「コグニサイズ」や、人の動きをセンサーでキャッチし、ゲームをしながら運動ができる「TANO」と多彩な運動を取り入れています。

歩行訓練



トランポリン運動



階段昇降



マシン運動



リハビリ専門職による  
個別評価

たまふれあいグループのPT・OT・STのリハビリ専門職が毎日交代でデイサービスを訪問。個別評価を行い、ご利用者の運動をサポートします。専門職の声がけで運動へのやる気もアップ。無理なく運動やリハビリが継続できます。

大人の娯楽で意欲を  
持って過ごせる  
DSふれあい

見学・ご相談を随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。

TEL 044-328-9150 営業時間 8:30~17:30

ご利用者がただ時間つぶしで通うのではなく、DSふれあいで過ごす時間が誇らしく思えるように、お一人おひとりのお気持ちに尊重したサービスを提供できるように発展を続けています。

DSふれあいの基本理念  
毎日を楽しむ  
生きることを誇らしく。  
そして、自分らしく。

今年もやってまいりました! /

毎年恒例

DSふれあいの「夏祭り」

7月24日(水)・25日(木)の2日間にわたって開催した夏祭りに、24日は29名、25日は26名のご利用者にご参加いただきました。

ヨーヨー釣りなどのゲームをした後は焼き鳥・お好み焼き・枝豆・スイカで一息。そして、盆踊りの後は地域の方に踊りを披露いただき、盛りだくさんのプログラムをご利用者にお楽しみいただきました。



スイカを食べやすくカットした形が「かわいい!」と好評



本格ビールサーバーで生ビール気分!



ノンアルコールビールで乾杯! 楽しい団らんのひとときです。



地域ボランティアの「ひまわり」様にどじょうすくい、炭坑節、ソーラン節など5つの演目を披露いただきました。ご利用者にも飛び入りで参加いただき、職員と一緒に盆踊りをして夏の風物詩を楽しみました。

ふれあい通信&たまふれあいグループへのご意見・ご感想をぜひお寄せください!

アンケートご回答で

抽選で5名様

QUOカード 500円分 プレゼント!

コンビニ等で使える!

ご回答いただいた内容は『ふれあい通信』の記事制作およびたまふれあいグループのサービス向上のために活用させていただきます。

回答方法

①ご郵送にて

本号に同封のアンケート用紙に必要事項を記入の上、切手付きの返信用封筒にてご郵送ください

②二次元コードから

携帯のカメラで下図を読み取り、アンケートページにアクセスしてください



ケアマネジャーの質問に多職種スタッフが答えます!

テーマ

先回りしすぎない

考えた!



ベテラン ケアマネ Bさん

新人ケアマネAさん

先日、訪問先のNさんが入院したのでご主人Tさんの様子を見に行ったところ、ご自宅がゴミだらけでした。Tさんは日中にお酒を飲むことも多く、飲みすぎて買物の帰りに倒れ、近所の方に迷惑をかけたこともあったようです。会話自体も難しく、食事もほとんど取れていないです。どうしたらよいでしょうか?。

ベテランケアマネBさん

Tさんは訪問診療が入る日は飲まないでいられるようなので、そのタイミングを見計らってヘルパーさんを付ける話をしてみたらどうでしょうか?

新人ケアマネAさん

酔っていないときにお話をさせていただけるところ、ヘルパーさんを付けてもよいと仰っていました。ですが、後日契約のためにご自宅へ伺うと「お金がかかるからやっぱりだめだ」と…。

ベテランケアマネBさん

Tさんは、まだ本当に困っていると感じていないのですね。ヘル

ケアマネの気づき

介護保険サービスは私たちのものではなく、ご本人のもの。ご本人の「こうしたい」に応じて、必要な支援をさせていただきます。意識することが大切です。



いつもありがとうございます!

第2回

地域医療連携のご紹介

聖マリアンナ 医科大学病院

神奈川県川崎市宮前区菅生2丁目16-1  
TEL: 044-977-8111

地域医療連携について教えてください

2018年度より入院前支援を導入し、2023年度からは入院前からの地域と連携強化の取り組みを開始しております。要介護1以上の方には、入院前から退院後を見据えてケアマネジャーと連携し、病棟に引き継ぎを行い、退院時にはサマリーを提供しています。

退院支援についてですが、患者様が大学病院に長く入院しているとADLが低下してしまうため、早期に住み慣れた環境に戻れるような体制を整えています。

メディカルサポートセンターの担当窓口では、医師からの依頼に基づいて患者様に必要な介入内容を考えて決めていきます。医療面が中心の場合は看護師が、社会的背景や経済的な問題がある方にはソーシャルワーカーが主に対応しています。

地域の医療機関との連携の一環として「地域医療ネットワークの会」を年3回開催し、地域の医師や訪問看護師、ケアマネジャーにご参加いただき、交流会や勉強会を行っています。今年度も開催しておりますので、ぜひご参加ください。

重点的な取り組みを教えてください

地域の医療関係者との連携においては、病棟とメディカルサポートセンターが協働で進めています。ケアマネジャーには、直接病棟に連絡を取っていただくことを大いに歓迎しています。コロナ禍では面会に制限がありましたが、現在は直接お越しいただいて構いません。ぜひ患者様にお会いいただき、病棟の看護師と直接やり取りをして、退院後の生活について話し合っていたらと思います。このように直接地域の方とやり取りすることで、病棟の看護師も地域でのケアの組み立て方を理解し、連携が強化されると考えています。

読者の皆様にメッセージをお願いします

今は一つの病院内で医療を完結させる時代ではなく、地域の医療圏で連携して、患者様やご家族が安心して生活できることが求められています。そのため、お互いの役割を生かして分担し、医療、介護、福祉の各分野で必要な連携を一緒に考えていけたらと思っています。

「この地に住んで良かった! 皆様の安心を共に作り、一緒に支えていきたい」



# たまレボ!

今月のインタビュー

地域相談室 相談員

しんどう ゆり  
進藤 優里



「たまフレ!」所長  
兼 福祉事業部部长  
くろき じゅんぺい  
黒木 順平さん



伸びしろしかない「たまフレ!」を全力で盛り上げていきたい!

## こんにちは! たまふれあい地域相談室です。

プロのスタジオミュージシャンを目指し音楽活動をしていた黒木。福祉の世界に飛び込むきっかけとなったのは、発達障害支援の福祉事業所を運営していた叔母の影響でした。多くの方に慕われてこの世を去った叔母の生き方に心を動かされ、障害がある方専門の訪問介護事業所に就職します。働きながら介護福祉士の資格を取得し、重度障害のホームヘルパーとして5年間勤務しました。業務で発達障害や行動障害の方と一対一で接するうちに、障害を受容する心と福祉観が磨かれたそう。

その後、発達障害の方の就労支援事業所に転職。約9年間にわたり多くの就労支援を行ってきました。

十分に経験を積んだ黒木が次に目指したのは、訪問介護と就労支援の経験を生かせる仕事。福祉は地域で生まれ、地域で支えていくことをこれまでの経験でつかみ取った黒木が地域密着型の

たまふれあいグループに就職したのは自然の流れでした。

現在、黒木は就労支援事業所「たまフレ!」の所長を務めつつ、福祉事業部長としてグループ全体の福祉事業をけん引できるように日々まい進しています。地域の特別支援学校卒業後の通所先として「たまフレ!」を選んでいただいていることもあり、社会に出て働いて生活することをしっかりとイメージできるような訓練や研修を日々行っています。たまふれあいグループ内で、車の洗浄やユニホームの洗濯、デイサービスやグループホームのお食事に出すお米の精米作業などが行え、実践の中で学べるのが「たまフレ!」の強みと話します。

今後は介護の実習も受けられるようにすること、より地域と連携して「たまフレ!」ご利用者の就労を支援していきたいと語りました。

ベースの腕前はかなりのもの!?  
雑誌に掲載された写真。  
当時と同じ熱量で業務に励んでいるとのこと。



コロナ禍で自宅にいますとき、ついポチっと買ったというベース。弾く日は近い?



筋トレが日課。体力づくりはもちろん、おいしいものを食べるためだとか。

地域相談室

## ホリサワのっぷやき



皆様、夏は満喫されましたか? 私は夏の風物詩でもある花火大会を毎年楽しみにしています。今年は拍江・多摩川花火大会がないようで、夏を満喫し切れず…。皆様のおす



すめの花火大会、ぜひ教えていただきたいです(^▽^)/

ほりさわ ゆうこ  
(地域相談室 相談員 堀澤 優子)



ご相談は下記の地域相談室までお電話ください

044-931-0220

〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸1763  
ライフガーデン向ヶ丘2F